

農林業からみた奈良県I



皆さんの家の周りには田んぼや畑はありますか？

そこでは何が作られていますか？

奈良県の農業は、産出額でみると右円グラフのようになります。

奈良県は山林が多く、耕地面積が全国で4番目に小さいこともあり、

農業産出額は右表のように、東京、大阪に次いで全国で3番目に少ないです。

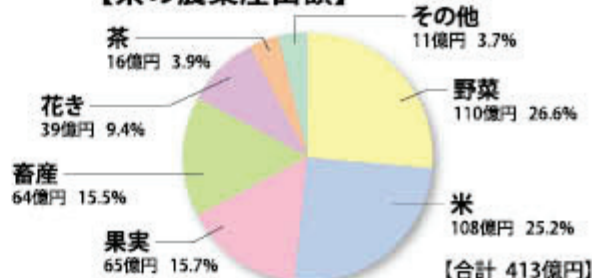
そのような状況でも、全国トップレベルの生産高を誇る農産物もあります。

今回はそのいくつかを紹介します。



地図に表示されてある奈良県の農産物の中で、栽培している田畑を実際に見たことがあるものを青色で○を付けてみよう！ご家族で一緒にどうぞ。

【県の農業産出額】



【全国の農業産出額】

順位	都道府県	農業産出額 (億円)
1	北海道	10,111
2	茨城県	4,170
3	千葉県	4,066
...	...	...
45	奈良	413
46	大阪	319
47	東京	264

【農林水産省「農林水産統計」(平成21年)より】

いちご 生産量近畿1位！

ほぼ県内全域で栽培されており、

1位が天理市(約44%)

2位が大和郡山市(約16%)

3位が奈良市(約10%)

となっています。(農林水産統計、奈良県調べ)

柿 生産量全国2位！

国内シェアは約11%。7月のハウス柿から12月の富有柿まで長期間収穫されます。県内では、

1位が五條市(約93%)

2位が下市町(約5%)

3位が天理市(約2%)

となっています。(農林水産統計、奈良県調べ)

奈良県で柿の生産が多いわけ

大正10年の大寒波で枯死したミカン代わりに富有柿を導入したのが本格的な栽培の始まりです。五條市、下市町などの中山間部は昼夜の温度差が大きく、甘くて色の良い柿ができることから栽培が盛んになりました。

かつては生産量全国3位だったいちご

昭和30年代後半、奈良県は全国に先駆けてハウス栽培を取り入れ、また冬でも甘くておいしいいちごができるように研究開発に力を入れた結果、奈良県は生産量全国3位になりました。春の果物だったいちごが、クリスマスでも食べられるようになったのもこの頃なのです。

コラム

茶
いちご
いちじく
うめ
かき
さくらんぼ
なし
ぶどう
みかん
花壇苗
花木類
キク
切り枝
ダリア
鉢花
バラ
金魚
あまご

凡 例	
きゅうり	鮎
だいこん	採卵鶏
トマト	肉牛
なす	肉鶏
ねぎ	乳牛
ほうれんそう	豚
小麦	木材

(米は全市町村で栽培されているので省略)